



## 法学部の 特色

### 多彩な国際プログラム



043

ダブル・ディグリー（DD）では創価大学とバッキンガム大学双方の学位を取得可能です。長期留学では、バッキンガム大学に奨学金付の学部派遣留学。短期研修は、海外有名大学で。個人の進路に応じたオーダーメイドの留学が可能です。

### 課題解決型の産学連携ビジネス&ロー・プロジェクト



043

野村證券、三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行などの大手金融機関と連携した問題解決型のプロジェクトをスタートし、ケースメソッド型のワークショップを開催。社会的な問題発見能力、課題解決能力、自己学習力、対人能力を養い、キャリア力を涵養します。経営学部と連携しています。

### Global Lawyers Program (GLP)



044

法曹界(裁判官・検察官・弁護士)を志望する学生を対象に「グローバル法曹力」を養う特別プログラム。充実したGLPゼミやきめ細やかなチュートリアル(個別指導)により、「人間力」「国際力」「専門力」「実践力」を伸ばします。



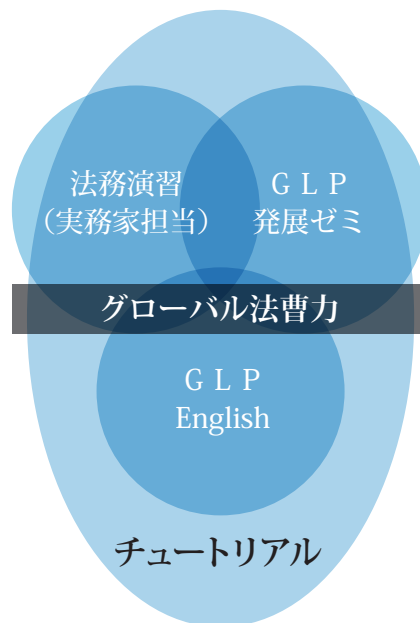
## リーガル・プロフェッションコース

30名選抜の特別プログラム「Global Lawyers Program (GLP)」でグローバル化時代をリードする法律家を養成。



現代社会は急速に進むグローバル化により、異なる価値観の間で摩擦が生じ、法的紛争も国際化しています。国内外を問わず多様な法的紛争の解決に携わるには、当事者の意見を正確に理解したうえで、物事を論理立てて考え、両者の利益対立をバランスよく調整する能力が求められます。このような「法的思考力」を、高いレベルで身につけることをめざします。

このコースには、国際的な視野をもって社会に貢献する法律家の養成をめざす「Global Lawyers Program (GLP)」が設置されていますので、法曹を志望する人はこの選抜プログラム(定員30名程度、P.44)にエントリーすることをおすすめします。



### ■ 将来の進路

- 法科大学院への進学
- 法曹(裁判官、検察官、弁護士)
- 司法書士
- 裁判所事務官等の法律職 など

## Message — 在学生メッセージ



### 弁護士として、児童虐待や子どもの教育問題に取り組みたい。

法律学科 3年生  
ひろさね  
広実 ひかりさん(東京都/国分寺高校)

同期全員合格をめざして、司法試験に向けて日々勉強に取り組んでいます。ゼミでは判例を中心に法律についてじっくり学び、教員との距離が近いので質問しやすい雰囲気があります。

また、先輩の弁護士による課外授業では、実際の仕事でどのようなことをしているのか、今学んでいる法律が具体的にどのように使われるのかを知ることができ、実践的な学びになっています。

将来は、児童虐待など教育に関する問題を扱う弁護士になりたいと考えています。

#### ● GLP 学生の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目		共通基礎演習	憲法人権論	GLP発展ゼミ	
2限目	中国語		美術	中国語	
3限目		English II			民法総則
4限目	憲法人権論	民法総則		English I	
5限目	GLP English	GLPゼミ	法律教育センター特設講座		GLPチュートリアル

#### My Free Time 短期留学で国内外に友人ができました

1年次の夏にアメリカのジョージア州立大学に、春にはカリフォルニア大学アーバイン校に短期留学しました。一緒に行ったメンバーや留学先で友人を作ることができ、とても有意義な時間を過ごしました。

## ビジネス法務コース

国内外の大手企業への就職、ビジネス法務のスペシャリストをめざす。

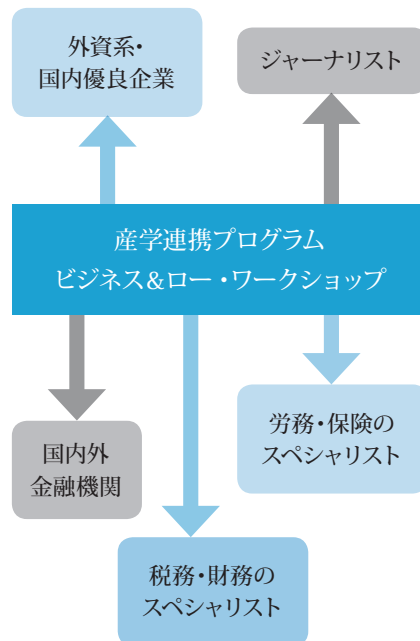
新たにジャーナリストをめざすプログラムを開設。国際法務の科目も充実。



本コースでは、国内外の大手企業で求められる法律の基礎知識の習得とともに国際法務の知識習得をめざします。その過程でビジネス法務検定、ファイナンシャルプランナーなどの検定試験や国家資格を取得していきます。また、企業が求め、独立開業も可能な宅建士、行政書士、社会保険労務士、税理士などをめざすこともできます。

新たに2018年度からジャーナリスト・プログラムを創設しました。テレビ、雑誌などで活躍するジャーナリストを養成します。

「ビジネス&ロー・ワークショップ」では、産業各界の法務担当者を講師として招き、産業界の抱える課題を解決する能力を養います。野村證券とのプロジェクト型の授業、三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行などの金融機関と提携した実践的な産学連携プロジェクトも展開します。



### ■将来の進路

- 国内外の優良企業への就職
- 企業法務のスペシャリスト
- ジャーナリスト
- 税理士、社会保険労務士
- ファイナンシャルプランナー など

## Message — 在学生メッセージ



### 法律全般について

自由に学ぶことができる魅力ある環境です。

法律学科 3年生

小池 恵理子さん(東京都/立川高校)

希望進路やコースにとらわれず、民法や行政法などの基本的な法律から労働法などの発展的な法律まで自由に学べるところに魅力を感じ、創価大学法学部を選びました。ゼミでは自分たちにとって身近なテーマである社会保障・労働法を学び、判例と照らし合わせながら問題点や改善点について考えを深めています。

今後、自分の力に磨きをかけて、将来は企業などで法律の知識や論理的思考力を活かしていきたいです。

### ●ビジネス法務コースの学生の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	English IV			企業法概説	
2限目	社会保障法		社会保障法		
3限目	ゼミ	心理学概論		経済学II	ビジネス&ロー・ワークショップII
4限目	企業法概説				証券市場論
5限目		課外授業	課外授業		

### My Free Time フラダンスの活動を通じて笑顔と幸せを届けたい

フラチーム「Lea Makana」に所属し、大学祭や新入生歓迎公演に加え、学外では慰問やショッピングモールなどのイベントにも参加しています。見ている人に笑顔と幸せを届けられるように、仲間と切磋琢磨しながら日々練習に取り組んでいます。

# 公共政策・行政コース

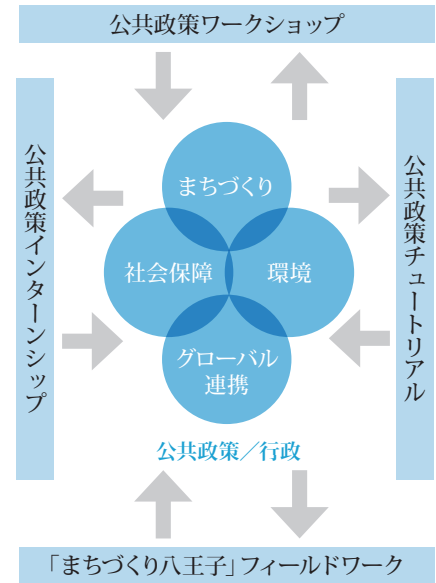
「人に尽くす」「社会に貢献する」「未来をつくる」  
公共政策のキャリアを形成。



人気の高まりとともに難関化する公務員をめざすコースです。公共政策のスタッフに求められる能力を、体系的・系統的に学ぶためのカリキュラムが豊富に組まれています。

コース全体は「まちづくり」「社会保障」「環境」「グローバル連携」の4分野で構成。これらの複合領域として公共政策・行政を考え、ケーススタディとして、「まちづくり八王子」という地域連携型のフィールドワークを設定しています。

カリキュラムは、学問の最先端の「理論」と公共政策の「実践」を結びつけています。「公共政策ワークショップ」では、国際機関・国家および地方公務員を招き、最先端の学びを展開します。



## ■ 将来の進路

- 地方公務員（都道府県庁・政令指定都市ほか）として、地域の経営に携わる
- 国家公務員として、特定の官庁で行政に携わり、国の制度設計に携わる
- 労働基準監督官、家庭裁判所調査官、国税専門官などの国家公務員として貢献する
- 海外および国内の公共政策大学院に進学する など

## Message — 在学生メッセージ



### 公共政策について深く学び、 社会・地域貢献に尽力したい。

法律学科 3年生  
野沢 英一さん(北海道/私立関西創価高校)

公共政策ゼミでは、地域が抱える諸問題について現状分析と課題設定を行い、解決策を提案するグループプロジェクト型の授業を行っています。私のグループでは埼玉県東秩父村でフィールドワークを行い、半年間かけて解決策を提案しました。また、ワークショップでは、地方分権や官民協働、子育て支援など多岐にわたる政策課題をテーマにした授業を行っています。

これからも公共政策の学びを深め、将来は民間企業の立場から社会貢献に携わっていきたくと考えています。

#### ● 公共政策・行政コースの学生の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目			社会保障法	地方自治論	
2限目		公共政策論			公共経済論
3限目	NPO論		公共政策ワークショップ		
4限目	環境法				専門演習(ゼミ)
5限目		憲法人権論	地域コミュニティ論		

#### My Free Time 大学祭役員として真剣に考えた日々

大学祭で運営役員を経験し、来場者に安心して楽しんでもらうためにはどうすべきかを真剣に考え、毎日のように他の役員同士で議論を重ねました。来場した方から温かい言葉をかけてもらった時には、感動で胸がいっぱいになりました。

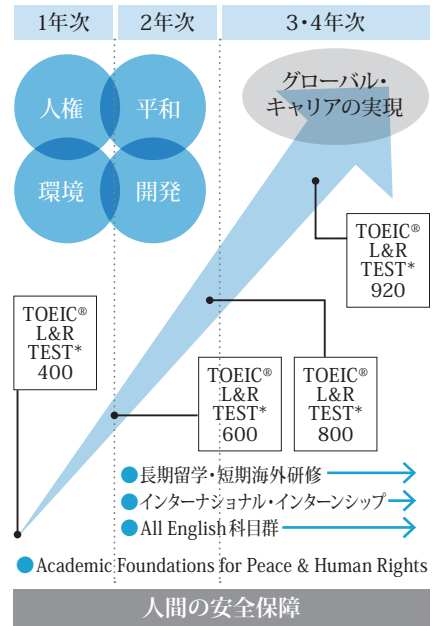
# 国際平和・外交コース

“人間の尊厳”に立って、  
地球の諸問題の解決に貢献するグローバルリーダーの育成。



国際社会で活躍する人材を養成するため、「人間の安全保障」をキー・コンセプトに、「平和」「人権」「環境」「開発」の4つを軸とした国際関連諸科目を展開。「人間の安全保障ワークショップ」では国連職員などを招き、地球の諸問題の解決について考えます。体験型の「人間の安全保障フィールドワーク」では、平和構築の最前線に触れます。

本コースでは、国際社会で通用する高い英語力の習得をめざします。そのために Academic Foundations for Peace & Human Rights などの授業で基礎を固め、専門分野を英語で学ぶオールイングリッシュ科目群 (Peace Studies など) の履修と長期留学を通して、グローバル・キャリアの実現をめざします。



## ■ 将来の進路

- 外交官として、日本外交を通じた国際平和の実現に貢献する人材
- 国際機関、NGO などへのステップとしての海外大学院への進学
- グローバルビジネスの世界で活躍するビジネスパーソンなど

\*TOEIC® LISTENING AND READING TEST

## Message — 在学生メッセージ



### 日本と北東アジア諸国の 友好関係の構築に携わりたい。

法律学科 3年生  
宮本 直美さん(東京都/私立創価高校)

先輩が幅広い進路に進み、キャリア別に4つのコースが設けられている法学部は私にとって魅力的でした。高校生の時から国際関係に興味があったので、その中から国際平和・外交コースを選択しました。現在は、主に国際法、国際政治、平和学、人間の安全保障について学んでいます。

将来は外務省の専門職員をめざし、日本と諸外国の人々の交流の基盤を構築することに貢献していきたいと思っています。

#### ● 国際平和・外交コースの学生の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	国際法			Peace Studies	
2限目		International Relations	Global Issues		地球市民社会論
3限目	専門演習(ゼミ)		国際開発協力論	国際法	
4限目		人間の安全保障論			
5限目	International Environmental Policy		人間の安全保障ワークショップ	International Relations	

#### My Free Time 積極的に国際的な活動に参加

2年次の夏に中国・北京で開催された日中韓コース・フォーラムに日本の代表として、模擬国連やシンポジウムに参加しました。また、2年次の春休みには内閣府主催の「世界青年の船」事業に参加し、240名の青年と共同生活をしながら友好を深めました。

# 1 Focus

## 多彩な国際プログラム



法学部独自の海外留学・海外研修制度と

英語で行う科目群で国際的な平和・人権・環境について学びます。

法学部のPeace & Human Rights (PHR) プログラムは、国際的な平和問題、人権問題、環境問題について法と政策の視点から英語で学ぶプログラムです。単に一般的な英語を学ぶのではなく、より専門的な英語によるリーディング、ディスカッション、プレゼンテーション、ライティング能力を身につけて、国際社会で活躍できる人材の育成をめざしています。

### ダブル・ディグリー (DD)

1・4年次を創価大学法学部で学び、2・3年次をロンドン郊外のバッキンガム大学人文学部国際政治経済学科または法学部で学びます。4年間で、創価大学とバッキンガム大学の2つの学位を取得することができます。本学独自の国際奨学金が支給されます。

### 長期留学制度

法学部独自の長期留学プログラムです。バッキンガム大学では総合教養学科で法律、政治、経済などを学びます。留学先で取得した単位は本学の卒業単位として認定され、4年間で卒業ができます。また、本学独自の国際奨学金が支給されます。

### 短期海外研修

春休みの2週間、海外有名大学で、英語で平和・人権について学び、世界への視野を広げます。

	1年	2年	3年	4年
ダブル・ディグリー (DD) ※1	創価大学	バッキンガム大学		創価大学
長期留学制度	創価大学	バッキンガム大学		創価大学

※1【費用】年間17,220ポンド(2017年度 日本円約267万円 1ポンド155円で計算)  
学費は変更される場合があります。為替レートは変動するので随時ご確認ください。  
創価大学への授業料の納入を条件に、大学から171.4万円の奨学金を給付します。  
※奨学金の給付額については変更される場合があります。



# 2 Focus

## 課題解決型の産学連携ビジネス&ロー・プロジェクト

野村證券、三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行などと連携して、

最先端の専門知識を習得するとともに、課題設定力・問題分析力を身につけます。

### 野村證券ワークショップ

野村證券の専門講師陣と協同して運営します。社会的問題の発見、実地調査、分析、ディスカッションを行い、ビジネスを通じて社会問題の解決を提案します。野村證券ビジネスエキスパートと教授陣を審査員としてプレゼンコンテストを実施します。



### 金融ワークショップ

ビジネス&ロー・ワークショップⅢを「金融ワークショップ」として、三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行、証券業協会、生命保険協会、損害保険協会と共同実施しています。「プロジェクト・ファイナンス」などの金融の仕組みを研究して、企業スタッフにチーム提案を発表します。キャリア重視の法学部ならではのワークショップです。



## 3 Focus

## Global Lawyers Program (グローバル・ロイヤーズ・プログラム:GLP)

法曹界をめざす学生を対象にした特別プログラム。国際社会に貢献できる「グローバル法曹力」を養います。

現代社会では、経済や情報のグローバル化をはじめ、国際紛争や環境汚染の深刻化など、あらゆる事象が地球規模で起こっています。このようなグローバル化時代の社会に貢献する法律家の養成が本プログラムの目的です。国際的な視野から鋭敏な人権感覚を持ち、さまざまな問題の解決のために法を活かして行動できる法律家の育成をめざします。

## プログラムの魅力

外国人教員による GLP English  
オールイングリッシュで平和・人権・環境を学ぶ

少人数で学ぶ GLP ゼミで法的思考力を養う

人間教育を具体化するチュートリアル  
本学出身弁護士のネットワークで学生の学びをきめ細やかにサポート

## GLP スカラシップ(返還不要)

創価大学法曹会奨学金を5名以内に給付!

創友給付奨学金もしくは  
特別奨学生のいずれかとの併用可

2014～2017年度の前項の奨学金併用者は19名

## 4 Focus

## 法学部の先端的なワークショップ

国際社会・公共政策・ビジネスの最前線スタッフとともに、課題設定力、問題分析力、実践力を身につけます。

キャリア形成に力を入れている法学部では、大学での学びと実務の最前線を結びつける発展的な授業を展開しています。法学部生に人気のある魅力的な授業です。

## 人間の安全保障ワークショップ

地球的課題を〈人間〉の視点から学ぶ

国連職員、外交官、NGO職員など、国際舞台の最前線で活躍するスタッフを講師として招へい。理論と実務のつながりを学びます。「平和」「人権」「環境」「開発」をテーマに課題設定型の授業を進めます。



## 公共政策ワークショップ

政策的思考を実践的にマスターする

国家公務員や地方公務員など、公共政策の最前線で活躍するスタッフを招へい。子育て支援、高齢者・介護問題、地域振興、危機管理など、政策の現場からのレポートをもとに、学生参加型で演習を行います。



## 5 Focus

## ジャーナリスト・プログラム

新聞やテレビの記者、ディレクター、編集者などをめざす学生に文章力・取材力を指導します。

【進路】 政治・経済の専門記者、特派員、ドキュメンタリー番組の制作、雑誌・書籍の編集者など。

【身につく力】 文章力、取材力が向上するよう指導します。インタビューの練習、学内・学外取材、記事の執筆などを行います。

【授業内容】 レベルに応じて入門篇と実戦篇があります。いずれも少人数のゼミ形式で、ジャーナリストの基本を学びます。記者経験のある教員が丁寧にアドバイスします。随時、OB・OGの懇談会などにも参加することができます。



# 法学部の 4年間の学びの流れ

	▶ 1 年次	▶ 2 年次	▶ 3 年次	▶ 4 年次
リーガル・プロフェッションコース	憲法総論・統治機構論 憲法人権論 民法総則	▶ コース選択	Theory	
			物権法 債権総論 刑法総論 刑法各論 行政法総論 行政救済法	債権各論 親族・相続法 会社法 民事訴訟法 刑事訴訟法
ビジネス法務コース	法学 初年次セミナー テーマゼミ ○企業社会と法実務の最前線 —ビジネス法務のプロを目指して ○公共政策の最前線に立って (未来)を考える ○グローバルキャリアのための 平和問題入門 ○ジェンダーをめぐる諸問題 など	Theory		
		企業ソーシャルキャピタルと法 労働法 会計と法 ファイナンシャルプランナー講座	会社法概論 社会保障法 租税法 消費者法	有価証券法 金融商品取引法 知的財産法
公共政策・行政コース		Practice		
		民法法務演習 I (民法基礎)	公法法務演習 I (憲法) 民法法務演習 II (民法展開) 刑事法務演習 I (刑法)	公法法務演習 II (行政法) 民法法務演習 III (企業法) 民法法務演習 IV (民事訴訟法) 刑事法務演習 II (刑事訴訟法)
国際平和・外交コース	◆ Academic Foundations for Peace & Human Rights I・II ◆ Academic Foundations for Peace & Human Rights Tutorial I・II	Practice		
		ビジネス&ロー・ワークショップ <b>産学連携プロジェクト</b> 野村証券ワークショップ	ビジネス法務インターンシップ メディア・ゼミ 金融ワークショップ	
		Theory		
		公共政策論 RESAS 社会分析スキル 公共経済論	社会保障政策論 地域コミュニティ論 NPO論	都市デザイン論 グローバル都市協力論 地方自治論
		Practice		
		「まちづくり八王子」フィールド ワーク(地域連携型) 公共政策インターンシップ 公共政策ワークショップA	公共政策インターンシップ 公共政策ワークショップB 公共政策ボランティア	公共政策チュートリアル
		English Medium Programs		
		Global Issues Peace Studies International Relations Area Studies in International Law Perspectives Security Studies <b>New</b> International Internship <b>New</b>	Global Public Policy International Human Rights Environmental Law Border Studies <b>New</b> Law and Politics in Japan and Asia <b>New</b>	Law and Politics in Europe <b>New</b> American Politics <b>New</b> International Volunteer <b>New</b>
		留学(バッキンガム大学<長期・ダブル・ディグリー>/交換/私費留学)		
		Theory		
		人間の安全保障論 国際法総論・各論 国際政治論 国際人権法 国際関係史	国際機構論 国際開発協力論 グローバル企業論 日本政治外交史 グローバル経済論	地球市民社会論 EU法 国際私法
		Practice		
		人間の安全保障フィールドワーク 人間の安全保障ワークショップ 国際平和・外交インターンシップ	国際平和・外交チュートリアル 国際平和・外交インターンシップ 国際ボランティア	

## Pick Up [開講科目]

### 人間の安全保障フィールドワーク

国連機関、官公庁、NGOなどでのフィールドワークを通して、人間の安全保障の現場に触れる体験型の授業です

今日、国際社会では、紛争、難民、貧困、環境問題など地球的課題が山積しています。本授業は、「人間の安全保障」をめぐる諸課題について、国連機関、官公庁、NGO、平和資料館などの訪問、インタビューなどのフィールドワークを通して、活動の現場に直接触れることにより、平和への理解を深めるとともに、キャリア設計にもつなげていくことをねらいとした体験型の授業です。履修者は、テーマごとに分かれて、グループでの事前のリサーチをふまえながら、東京および近郊にある諸機関を訪ねてインタビューを行うとともに、調査結果について報告会を行い、レポートとしてまとめます。



### まちづくり八王子(地域連携)

「まちづくり」の政策課題をフィールドワークで学ぶ、八王子市役所とタイアップした地域連携型の授業です

個性的で活力と魅力にあふれ、すべての人が生き生きと、安心して暮らすことができる「まち」。そんな「まちづくり」をめざして、いま日本各地で、行政と住民、企業、そして大学が協力して、さまざまな取り組みを展開しています。本授業では、地元・八王子という一つの「まち」のケーススタディを通して、「まちづくり」における政策課題を総合的・実践的に学んでいきます。八王子市役所の全面協力の下、学生が主体的にフィールドワークを展開する「地域連携型」のプログラムです。



### International Relations (国際関係論)

平和と紛争解決を中心とした国際関係について英語で学ぶ、ネイティブ・スピーカーの教員による授業です

国家間の利害が対立し、世界のいたる所で紛争が発生する現代社会において、平和を実現するためには紛争の原因と発生のメカニズムを理解し、紛争解決のためにどのようなアプローチがあり得るかを考え続けることが重要です。このクラスでは、平和構築、維持のための理論と、それを複雑な国際問題に適用することの可能性を英語で学びます。さらにこうした問題について自ら研究し、考え、議論するために、英語を読む力、聞く力、そして自分の考えを英語で表現する力を身につけることを目標にしています。



## English Medium Programs ● PHR (Peace & Human Rights)

高い英語力と専門力を身につけて、  
グローバルに活躍できる  
人材を育成します

法学部では専門科目の履修において、英語による授業(オールイングリッシュ科目)の履修によって、卒業に必要なすべての単位数を取得できるようになりました。これまでのオールイングリッシュ科目に加えて、新たに以下のような科目群が設置されます(① Border Studies、② Security Studies、③ American Politics、④ Law and Politics in Europe、⑤ Law and Politics in Japan and Asiaなど)。

司法試験、外交官、国家・地方公務員、大手企業などで高い実績。

外交官のほか、国際協力機構（JICA）などグローバルなキャリアでも合格者を輩出しました。また国家公務員・地方公務員ともに7年連続で過去最高水準の合格実績となっています。合格率と合格先では全国トップクラスの実績です。とくに現役合格率が高いのが、創価大学法学部の強みです。法学部の特色の1つである司法試験の合格実績は戦後創立された日本の高等教育機関のなかでは、第1位の実績で、世界で活躍する国際弁護士も輩出しています。また法学の専門性や留学経験を活かして「金融」「コンサル」「建設」「メーカー」「生保・損保」「マスメディア」などの幅広い分野の大手企業にも就職しています。卒業後の進路は多様で多岐にわたっています。

### ■関連資格・試験

- ◎司法試験
- ◎司法書士
- ◎外交官（外務省専門職員採用試験）
- ◎国家公務員
- ◎地方公務員
- ◎税理士
- ◎行政書士
- ◎社会保険労務士
- ◎宅地建物取引士
- ◎ファイナンシャルプランナー
- ◎公認会計士

### ■法学部卒業生の主な就職先 ※過去5年の実績（2013～2017年度実績） （企業）

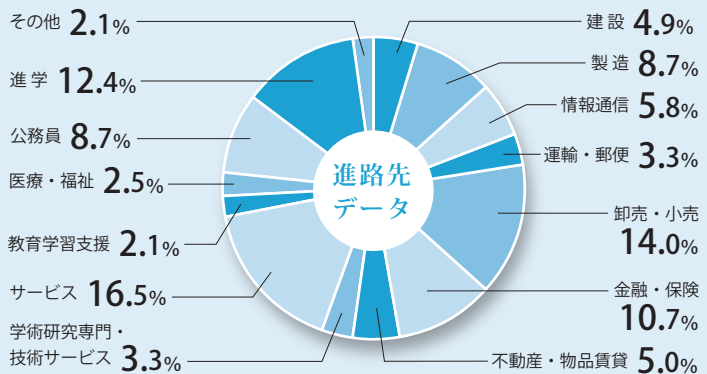
【金融】みずほフィナンシャルグループ、三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、りそな銀行【コンサルタント】アクセンチュア、デロイト・トーマツ・コンサルティング、日本アイ・ピー・エム、EYアドバイザリー・アンド・コンサルティング【証券】SMBCフレンド証券、ゴールドマンサックス証券、野村證券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、みずほ証券【メーカー】スズキ、高砂熱学工業、パナソニック、日立製作所【商社】三菱商事【保険】第一生命保険、日本生命保険、明治安田生命保険、損保ジャパン【建設】清水建設、住友不動産販売、積水ハウス、大成建設、大林組、鹿島建設、関電工、大和ハウス工業、竹中工務店、東急リパブル、戸田建設、パナホーム【製薬】大塚製薬、塩野義製薬、日本新薬【サービス】ANAエアポートサービス、エイチ・アイ・エス、サトー、JTB法人東京、全日本空輸、光通信、星野リゾート、東日本旅客鉄道、NTT西日本【マスコミ】時事通信社、北海道新聞社、中国新聞社 その他

### （公務員・各種試験）

司法試験／105名（累計合格者342人）、国際協力機構（JICA）／1名、外交官（専門職）／6名（累計合格者45名）、公認会計士試験／1名、国家公務員試験・総合職／5名（最終合格）、国家公務員試験・一般職／44名、国家公務員試験・専門職／39名（労働基準監督官、裁判所事務官、国税専門官、法務省専門職）、地方公務員試験／184名（東京都庁10名、東京特別区56名、道府県庁30名、政令指定都市46名など）、他の公務員試験／19名（県警察本部、消防庁、国立大学法人など）

### ■法学部卒業生の主な進学先 ※過去5年の実績（2013～2017年度実績）

モントレー国際大学大学院、ヨーク大学大学院、ジョージメイソン大学大学院、東京大学公共政策大学院、東京大学国際協力学専攻、一橋大学公共政策大学院、神戸大学大学院国際協力研究科、創価大学大学院、創価大学法科大学院 その他



※円グラフは2016年度実績

## Message — 卒業生メッセージ



社会的弱者の救済に尽力し、  
将来は国際的な弁護士をめざす。

司法修習生

黒川 真希さん 法律学科 2015年卒業 2017年本法科大学院修了

困っている人、苦しんでいる人の役に立つ仕事をしたいという思いから、弁護士をめざしました。依頼者の人生の重大な局面に関わることになるので、そのことを自覚して日々研鑽を重ね、一つひとつの仕事丁寧に取り組みしていきます。今後は弁護士として一般民事の分野を中心に実力をつけるとともに、海外のロースクールに留学して国際的な案件にも対応できるような専門性を身につけていきたいと思っています。

# Message—卒業生メッセージ



「誠実さ」を強みとして  
誰からも信頼してもらえる行員をめざしています。

株式会社 三井住友銀行  
川越 光生さん 法律学科 2018年卒業

私は高校まで続けた野球を通じて、チームから人として信頼されることの重要性を感じました。人間力と専門性を伸ばしたいと考え、創価大学法学部に進学しました。銀行員としては「誠実さ」を持って、お客様だけでなく社内の同僚や先輩方にも信頼してもらえる人間になることをめざしています。今後は金融系の資格取得を中心に、不動産や語学、ITの知識も身につけ、将来的には海外案件にも挑戦してみたいと考えています。

公共政策での学びで培った課題発見能力を活かして、  
行政の現場の最前線で貢献できるゼネラリストに。

愛知県庁  
法律学科 2018年卒業 岡島 翔太さん

学生時代にワークショップやインターンシップで公共政策を研究し、子育て支援や地域振興などの政策課題と向き合っていくなかで、その主体である公務員として働きたいと思うようになりました。自分の生まれ育った地元の新たな魅力づくりに取り組みたいと考え、愛知県庁に入庁しました。愛知県の未来を担う責任感とともにやりがいを感じています。公共政策の学びで培った課題発見能力を活かし、行政の現場の最前線で貢献できるゼネラリストとなって、愛知県を世界一活気のある地域にすることが夢です。



地球市民を育成する教育者として  
智慧や勇気、行動力を育んでいきたい。

ヨーク大学大学院  
小川 優さん 法律学科 2016年卒業

大学時代に南アフリカ留学や国際サミット（第14回ノーベル平和賞受賞者サミットやGirls20サミット）などの経験を通して、人権問題だけではなく、地球市民を育む教育の研究をしたいと思いヨーク大学に進学しました。現在は地球市民教育修士課程で、主に市民教育や社会正義と教育の関係性などを勉強しています。将来の夢である地球市民を育成する教育者になるべく、平和、生命の尊厳、人権を守り抜くための智慧や勇気、そして行動力を育んでいきたいと決意しています。